

アルヲ以テノ會社ハ之カ徹底的説明ハ到底不可
能ナリトシテ工場内各所ニ回答案ヲ揭示シ一般
職工ニ周知ノ方法ヲ取リタルカ檢束ヲ適レタル數名
ハ西工場ニ歸來會見顛末ヲ報告シ一時元奮
ノ模様アリテ直ニ第一實行 委員ヲ本社ニ派
シ之カ再交渉ヲ為スニト稱シ午後一時三十分頃
敷津分工場ヲ發シタル元第一實行 委員同様ノ
檢束セラルノ模レアリトシテ中途引返シタルカ爾
後西工場共職工ハ工場ノ内外ニ集團シ喧囂裡ニ
數刻ヲ費シ午後四時ノ退社時間ニハ一部勞
働歌ヲ高唱スルモノアリシモ概シテ靜徳裡ニ退
社シタルカ其ノ後敷津分工場職工約一千名ノ一
團ハ木津川尻ヲ渡船シ木津川河畔ニ泊ヒ新炭
屋町ニ向ヒ本工場及社長ノ永田三十郎宅前街
路ニテ勞働歌ヲ高唱シナカラ通過シ後方部隊ハ
ワイレシヨクノ連呼スルモノアリシモ何等異事ニ出
ツル等ノ事ナク無事通過シ本日午後六時ヨリ

大阪市 西區九條市 民 殿ニ於テ開催ノ演說會
場ニ懸ケリ

九條市 民 殿ニ於ケル勞働問題演說會ハ本件
爭議ノ危勢ヲ煽ルハク造船労働組合 横井清
行 主催ノ下ニ開催セルモノニシテ會場狹隘ノ爲
約七百名ヲ容レタルニ場内立錫ノ餘地ヲ存ヤス入
場謝絶ノ貼紙ヲ有セルカ尚約一千名ノ群衆ハ場
外街路ニ溢レ居レリ談 群衆ハ殆ント全部造船
労働組合員ニシテ午後六時開會場内稍々緊
張ノ感アリシカ實行 委員 廣七ノ交渉顛末報
告ノ外次ヲ東忠と校外四名ハ別紙ノ如キ演說ヲ爲シ
稍々感動ノ模様アリ開會後僅ニ一時間ニシテ全
午後七時開會ヲ告グルヤ労働歌ヲ高唱シ無事
散會日セリ

尚幹部員約三十名ハ合會場ニ居残り密議ヲ
凝ラス所アリテ職工ヲ煽動シ不徳ノ行動ヲ促スノ虞
アルヲ以テ其ノ般途主ナル西尾 未廣 (當演說人) 東忠